

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	S.I.C.KIDS各務原校		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 4日		～ 2025年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23 (回答者数)	19
○従業者評価実施期間	2025年 2月 4日		～ 2025年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月3日		～ 2025年 3月14日

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援であること	お子様のその日の様子から気分を汲み取り、気持ちに取り寄り添った関わりを心がけています	職員の知識を増やすことでよりよい支援につなげていきたいと思えます
2	原始反射の統合を目指した専門的な療育を行っていること	アセスメントを基にお子様ごとにあったプログラムを作成しています	お子様に合った新しいトレーニングの検討・開発しに努めます
3	保護者様との連携ができています	お家での様子などを聞き、お子様への関わり等に気をつけています	これからも保護者様に家・学校での様子を聞きながらスムーズに支援をできるように心がけます

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	土日営業を行っていないこと	職員が不足しているため	引き続き職員の募集をしていきます
2	集団での活動が難しい	個別支援に特化しているため	集団に適応できるためのSSTの幅を充実させ、行っていきます
3	男性職員が少ない	体の大きい利用者様や暴れる利用者様への対応に困難を感じる場合がある	求人票に男性職員大歓迎等と記載する、利用者様が不安定な時は全職員で共有しすぐに助け合える環境をつくる

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 S.I.C.KIDS各務原校

公表日 2025年 6月 2日

利用児童数 23

回収数 19

			はい	どちらとも いえない		わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19	0	0	0		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17	2	0	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17	2	0	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	19	0	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	0	0	0		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19	0	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19	0	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	1	0	0		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	0	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	3	0	0		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	0	1	11	7		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	1	5	7	ありますが、やや少ない。	保護者様のご希望に添えるように精進してまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	19	0	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	6	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	0	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	4	6	6		
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17	1	0	1	よくやってくれています。	これからも利用者様・保護者様の気持ちに寄り添った対応を心がけていきます。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16	3	0	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18	0	0	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	0	0	1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	4	1	3		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18	1	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	3	0	1		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	19	0	0	0	大好きな場所です。	これからも個々の気持ちに寄り添った関わりを大切にします。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	19	0	0	0	・楽しんでいます。・いつも楽しみにしています。	より楽しんでもらえるよう、支援の質の向上に努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	19	0	0	0	支援内容→結果・成果をもう少し分かりやすくするとよい	お子様の頑張りや成長が保護者様に伝わるよう、丁寧な説明を心がけます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		S.I.CKIDS各務原校			公表日	2025年6月2日
	チェック項目	はい	いいえ		課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	こどもの活動のスペースが十分に確保されていると思いますか。	○		お子様に合わせて教員の配置等をしております。	今後も柔軟な発想で決められたスペースの中でもよりよく活動できるように工夫していきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		児童指導員、保育士を適切に配置しています	今後、土曜営業を検討しているため、職員を募集中です。
	3	職員の配置数は適切であると思いますか。	○		タイムタイマー、イラスト等で視覚的に理解できるように努めています。	バリアフリー化はされていませんが、必要に応じて検討していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		掃除、消毒、換気を徹底して実施しております。	これからも毎日掃除、消毒、整理整頓を行っていきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		個別指導となっているため個別の環境は確保されています。	その時の状況に合わせて柔軟な対応を心がけます。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		事業所で目標を設定してよりよい療育の向上を図っております。	職員会議の時に話す場を設けています。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		ご意見を共有し、改善案を算定しております	引き続き業務改善を意識しながら行っています。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		朝礼等で意見を出し合い、改善に向けて話っております。	定期的に面談を行い、職員の意見をきいています。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	外部からの評価は受けていません。	機会があれば外部評価を行い業務改善に繋げていきたいです。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	○		社内研修やzoom研修に参加しております。	今後も積極的に参加し、知識を深めていきます。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		職員間で話し合いプログラムを作成しています。	個別支援計画を基に支援プログラムを作成しています。必要に応じて今後公表していきます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		アセスメントを適切に行い、個人に合わせた児童支援計画を作成しています。	原始反射チェック表を使い適切にアセスメントもしています。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		職員全員で意見を出し合い、児童発達支援計画を作成しています。	これからもチームで連携し支援を行っていきます。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		職員全員が児童発達支援計画書に目を通し、計画に沿った支援を行っています。	個別支援計画が細分化されているため必要な情報を抜き出して共有出来るように努めています。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		フォーマルなアセスメント、インフォーマルなアセスメントを使用し確認しています。	フォーマットの改善をこれからも行っていきます。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		項目ごとに具体的な支援内容を設定しています。	地域支援・地域連携について、保護者の意見を取り入れながら検討していきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		相談をしながらプログラムを作成しています	時間の確保が難しいので、これからも業務の改善を行っていきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		過去のプログラムと照らし合わせ、固定化しないよう心がけています。	プログラム内容を変更したり、新しいプログラムを作成していきます。

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○	個別の支援であるため集団の支援は行っていません。	集団に適應できる土台作りに努めています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○	毎朝、役割分担や注意事項確認のためのミーティングを行っています。	これからもチームで連携し支援を行っていきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○	翌日の朝、前日に様子を職員全員で話し合っています。	支援終了後には行わず翌日行っています。気づいた点はなるべく早く職員で共有していきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○	毎回支援終了後に記録を記入しています。	これからも支援の記録を徹底し、職員会議などで支援の見直し、改善について話し合いをしていきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○	半年に一度計画の見直しをしています。	必要に応じて半年よりも短い期間で計画書の見直しを行っています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○	地域交流の機会の提供ができていません。	地域交流は利用者様のご意向に沿って検討していきます。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○	自分で選ぶことができるように二択で質問する等しています。	これからもお子様の自分で考える力や決める力を育てるよう心がけた支援をしていきます。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○	可能な限り参加しています。会議の前には職員間で話し合い・情報共有をしています。	利用者様の通っている学校の先生や幼稚園、保育園の先生に情報共有していきます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○	必要に応じて関係機関と話し合い連携しています。	必要に応じて行っています。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○	送迎がないこともあり、多くは共有出来ませんが、年間計画表をいただいております。	必要に応じて行っています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○	就学前に利用していた施設との情報共有は行っていません。	保護者様のご意向に沿って実施していきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○	現在該当児童がいません。	今後、該当児童が出た際には、利用者様・保護者様の意向に沿って実施していきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○	児童発達支援センターへ行き連携を図っています。	これからも児童発達支援センターとの連携を図り助言等を職員で共有していきたいです。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○	地域の他の子どもと活動する機会は設けていません。	個別療育のため難しいですが、ご要望があれば検討していきたいと考えています。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○	可能な限り参加しています。	これからも可能な限り参加していきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○	支援終了毎に保護者様とお話をし情報共有しています。	ご説明をする際は、お子様の様子がわかりやすいように工夫し説明していきます。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○	本部が主催する保護者セミナーを行っています。研修等があればお知らせさせていただいています。	必要に応じて案内を続けていきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○	契約の際に保護者様に分かりやすい説明を心がけています。	質問があった際には丁寧に説明させていただきます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○	支援計画書を作成する際は保護者様と話をする場を設け作成しています。お子様には療育中に意向を聞いています。	これからも利用者様の意見を尊重し児童発達支援計画書を作成していきたいです。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○	支援計画書を作成した後は必ず説明を行い同意していただいています。	これからも分かりやすく説明を行い継続していきたいです。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○	半年に一回面談を行っています。その他に保護者様からの要望があればその都度面談を行っています。	お困りごとや、悩みを気軽に相談していただけるような体制を常にとっていきます。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○	保護者会等の開催は行っていません。きょうだい同士で交流する機会も行っていません。	要望を傾聴しながら検討していきます。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○	相談があった際は出来る限り迅速に対応しています。	これからも迅速に対応していきます。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○	インスタグラム等を通して様子・情報を発信しています。	インスタグラムを使って研修内容や活動の様子をわかりやすく発信していきたいです。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○	個人ファイルは使用后、鍵付き書庫で保管しています。	これからも継続していきます。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○	お子様の発達に合わせて配慮しています。	これからもお子様の発達に合わせて配慮していきます。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○	地域の方々を招待する行事は行っていません。	現在交流など行っていません。必要に応じて検討していきます。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○	発生を想定した訓練を行っています。避難経路等の掲示をしています。	これからも引き続き続けていきます。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○	BCPの作成を行っております。年に二回訓練を行っています。	これからも定期的に訓練を実施していきます。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○	服薬・発作の有無については契約の際に保護者様へ確認しています。アセスメントを行う時期にも再度、確認をしています。	支援毎にも再度、個人ファイルの確認に努めていきます。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	/	/	食事の提供はありません。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○	安全計画を作成し、研修等を受けたうえで安全管理を行っています。	これからも安全管理が十分された中で支援できるように取り組んでいきたいです。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○	避難訓練を行う際は事前にお伝えし、許可をいただいてから実施しています。	避難訓練前後に詳細をお伝えしています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○	事業所内で共有し、再発防止のために話し合いをしています。	今までの事例を再度確認し、安全な事業所運営を心がけていきます。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○	本部研修に参加したり、市から提供されている関連動画を視聴しています。	知識を深められるよう努めていきます。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○	契約時にお伝えし、児童発達支援計画書に記載しています。	利用時でも質問があった場合は丁寧に説明させていただきます。		